

特集《2025 大阪・関西万博》

2025 年大阪・関西万博に向けた
取り組み

大阪商工会議所 専務理事 井内 摂男

要 約

2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）が 2025 年 4 月から 10 月まで、大阪市内の人工島・夢洲で開催される。大阪商工会議所（大商）は、地元経済団体として、万博の誘致段階から主要な役割を果たしている。事業展開においても万博を柱に位置付け、(1) 機運醸成（サポーターの役割）(2) 展示・催事のコンテンツの充実（プレイヤーの役割）(3) 受け入れ対応（ホストの役割）に取り組んでいる。世界情勢が激動する中、「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマで開催される今回の万博は、「対立」や「憎しみ」ではなく、「共創」がリアルに体现される貴重な場となる。万博のコンセプトである「未来社会の実験場」を会場だけでなく、まちなかでも展開し、それを万博後も継承できるように、大商は「やってみなはれ精神」で強力に支援していく。

目次

1. はじめに
2. 2025 年大阪・関西万博に向けた取り組み
 2. 1 機運醸成
 - (1) 情報発信
 - (2) 会場建設費の募金
 - (3) 前売り入場チケットの購入依頼
 - (4) 商工会議所ネットワークでの展開
 2. 2 展示・催事のコンテンツ充実
 - (1) 大阪ヘルスケアパビリオンへの出展支援
 - 1) 大阪ヘルスケアパビリオンの概要
 - 2) 中小企業・スタートアップ向け「展示・出展ゾーン」の概要
 - 3) 大商からの出展企画
 - (2) テーマウィーク事業への参画
 - 1) テーマウィーク事業の概要
 - 2) 大商が参画する次世代プログラム
 2. 3 受け入れ対応
 - (1) 万博関連の受発注支援
 - (2) 会場アクセスの円滑化推進
 - (3) 会場外における連携事業の推進
3. まとめ

1. はじめに

大阪・関西万博は、2025 年 4 月 13 日から 10 月 13 日まで、大阪市此花区の人工島・夢洲（ゆめしま）で開催され、世界 160 カ国以上が参加する。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」、コンセプトは「未来社会の実験場」だ。国内外から 2820 万人が来場し⁽¹⁾、経済波及効果は 2.9 兆円⁽²⁾に上る一大国家プロジェクトである。

大商は、開催地の経済団体として、万博の誘致段階から主要な役割を果たしている。万博を主催する 2025 年日

本国際博覧会協会（博覧会協会）は、鳥井信吾会頭が副会長・理事、廣瀬恭子副会頭が理事を務めており、大商の事業展開においても、万博を柱に位置付けている。次項以降では、こうした大商の事業展開について、(1) 機運醸成（サポーターの役割）(2) 展示・催事のコンテンツの充実（プレイヤーの役割）(3) 受け入れ対応（ホストの役割）に分けて、紹介する。

2. 2025年大阪・関西万博に向けた取り組み

2.1 機運醸成

(1) 情報発信

万博に関する情報が不足しているという声を受け、大商では、メール配信やホームページ・SNS、機関紙を通じて、きめ細やかに情報発信している。

例えば、メール配信では、博覧会協会や内閣官房 博覧会推進本部、大阪府・大阪市のホームページ等で日々、更新される万博関連情報を取りまとめ、ほぼ毎日、約5,000人弱に配信している。地道な取り組みながら、多くの方から好評を得ている。

また、ホームページには特設ページを設け、国内外の各種パビリオンの紹介動画やコンセプト等、万博の見どころも紹介している。

その他、万博参画に向けた企業説明会やシンポジウム等も開催している。

(2) 会場建設費の募金

万博の会場建設費2350億円は、政府、地方自治体、民間で3分の1ずつ負担する⁽³⁾。民間負担分については、万博誘致が決定した翌年の2019年度以降、大商は日本経済団体連合会、関西経済連合会、関西経済同友会、京都商工会議所、神戸商工会議所とともに、募金活動を行っている。募金は、万博への理解を深めていただく機運醸成の一環でもあり、大商では会員企業、大阪府内の19商工会議所にも呼びかけて、幅広いご支援を頂戴している。

(3) 前売り入場チケットの購入依頼

万博の運営費1160億円の8割超を担う⁽⁴⁾入場チケット販売が2023年11月30日から開始された。特に、前売り入場チケットの販売促進は安定的な運営に欠かせないことから、他の経済団体と協力し、大商では幅広い会員企業にご協力をお願いしている。前売り入場チケットは、大商のホームページの万博特設ページからも購入申込みができる。

(4) 商工会議所ネットワークでの展開

全国には515の商工会議所があり、毎月、日本商工会議所の定例会議で交流するなど、緊密な関係性を有している。このネットワークを活用して、万博の機運醸成や前売り入場チケットの販売促進活動も展開している。

全国9地域にある商工会議所連合会の会合では、万博PRブースの出展や資料配布を行ってきたが、最近、万博の認知度が高まってきたことを実感している。

また、2022年度から関西2府5県の71商工会議所共同で「2025年大阪・関西万博 機運醸成ワーキンググループ」を立ち上げ、会員企業等への情報提供や機運醸成に向けた一体的な活動を続けている。これまでに、万博開幕2年前（2023年4月13日）、500日前（2023年11月30日）をターゲットとしたPR活動や、会員企業向けセミナーの共同開催などを進めてきた。今後は、さらなる機運醸成と情報提供に加え、関西各地への観光誘客を目指したデジタルスタンプラリーなど、万博開催時を想定した具体的な取り組みを加速させていく。

2.2 展示・催事のコンテンツ充実

(1) 大阪ヘルスケアパビリオンへの出展支援

1) 大阪ヘルスケアパビリオンの概要

大阪では、自治体を中心に、大学や企業、経済団体等の産官学が一体となって「大阪ヘルスケアパビリオン Nest for Reborn」を万博に出展する。同パビリオンのテーマは「REBORN」で、「いのち」や「健康」の観点から、子どもから大人までが楽しみながら、2050年を想定した「ミライの都市生活」での体験を提供する⁽⁵⁾。



図1 大阪ヘルスケアパビリオンの外観図

メインの「REBORN 体験ルート」では、来館者一人ひとりのパーソナルヘルスレコード（PHR：個人の健康等に関する情報）をまず、PHRポッドで測定し、その情報をもとに組成された2050年頃の「ミライの自分」の-avatarとする。その後、最先端のヘルスケアや都市生活を体験することで、「ミライの自分」の-avatarも成長、変化していく様子が楽しめる。

その他、大阪の優れた中小企業・スタートアップを紹介する「展示・出展ゾーン」（詳細は次項）や、「ミライの大阪の食・文化」を発信する展示、また、別館の「ミライのエンターテインメント」では、XRシアターが体験できる。



図2 大阪ヘルスケアパビリオンの展示ストーリー⁽⁶⁾

2) 中小企業・スタートアップ向け「展示・出展ゾーン」の概要

大阪ヘルスケアパビリオン内の「展示・出展ゾーン」では、万博に向けて新技術開発などに取り組む、優れた大阪の中小企業・スタートアップの技術力や魅力を国内外へ広く発信する。同ゾーンの企画・運営は、大商と公益財団法人大阪産業局が事務局となる「中小・スタートアップ出展企画推進委員会」が担う。より多くの中小企業・スタートアップの出展を可能にするため、万博の会期である26週間の間、毎週展示企業を入れ替える。

同ゾーンではまず、万博への出展をめざす中小企業・スタートアップ等を支援する事業企画案「リボーンチャレンジ」を2022年5月から8月まで募集した。募集対象は中小企業・スタートアップ等の支援が可能な金融機関や

公的な企業・団体とした。18 企業・団体から 30 件の事業企画案が寄せられ、外部有識者等で構成する審査会を経て、14 企業・団体の 26 件を「リボーンチャレンジ」として認定した。

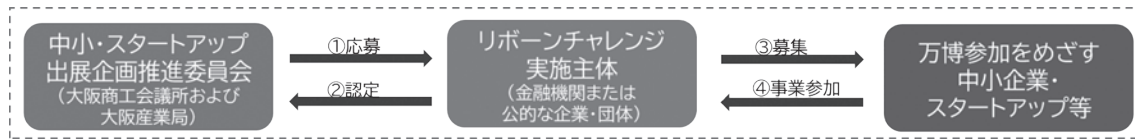


図3 「展示・出展ゾーン」リボーンチャレンジのスキーム

同ゾーンへの出展を希望する中小企業・スタートアップは各リボーンチャレンジに応募し、リボーンチャレンジ実施主体からの支援を受けながら、技術・サービスの磨き上げを行ってきた。

そして、2024 年 3 月には、同ゾーンへの出展企業 377 社が公表された⁽⁷⁾。中小・スタートアップ出展企画推進委員会は、優れた中小企業・スタートアップが万博出展の機会を存分に活用して成果、活躍を効果的に発信できるように支援していく。

各リボーンチャレンジの出展期間、名称、出展企業数、実施主体は下記のとおりである。

出展期間	リボーンチャレンジ名称	出展企業数	実施主体
第1週 4月13日(日)～4月20日(日)	Resona Mirai Color ～春～ パーソナルデータに基づく健康へのアプローチ	10社	りそな銀行 (共同：埼玉りそな銀行、 関西みらい銀行、みなと 銀行)
第2週 4月21日(月)～4月28日(月)	Resona Mirai Color ～夏～ 新しいエネルギーシステムや環境配慮商品によるサステナブルな未来	11社	
第3週 4月29日(火)～5月5日(月)	ウェルネスを実現するテクノロジーと空間 ～カラダ(フィジカル)の健康と美容を実現するオフィス～	29社	大阪商工会議所
第4週 5月6日(火)～5月12日(月)	ウェルネスを実現するテクノロジーと空間 ～ココロとアタマの健康を目指したオフィス～	13社	
第5週 5月13日(火)～5月19日(月)	Rethink まちからはじまる、脱炭素への取り組み まちと社会、これからの暮らし	8社	大阪商工信用金庫
第6週 5月20日(火)～5月26日(月)	大阪発！ワクワクする未来の暮らし ～世界一おもしろい都市をめざして～	10社	
第7週 5月27日(火)～6月2日(月)	共に創ろう、ヒトとモノとデジタルの未来 ～デジタル技術で変わる、大阪のモノづくり～	11社	池田泉州銀行
第8週 6月3日(火)～6月9日(月)	みんなで描こう、誰もが暮らしやすい社会 ～未来の生き方・働き方～	11社	
第9週 6月10日(火)～6月16日(月)	未来の生活スタイル～スマートルーム～	39社	大阪シティ信用金庫
第10週 6月17日(火)～6月23日(月)	みんなで考える未来の街プロジェクト	8社	
第11週 6月24日(火)～6月30日(月)	明日が楽しくなる町「スマートヘルスケアタウン」プロジェクト	7社	大阪産業局
第12週 7月1日(火)～7月7日(月)	カーボンニュートラルトレジャーハント～便利な未来を支える技術たち～	8社	
第13週 7月8日(火)～7月14日(月)	MOBIO大阪/パビリオン展示 No/BORDER 国境・垣根・時代・カベを越える技術展	13社	
第14週 7月15日(火)～7月21日(月)	パワースポット IN OSAKA 中小カンパニー	13社	大阪府中小企業団体 中央会
第15週 7月22日(火)～7月28日(月)	観光の新規事業の実験場 ～観光産業から、関西を元気に～	今後決定の予 定	関西イノベーションセン ター (MUIC Kansai)
第16週 7月29日(火)～8月4日(月)	みんなで創るミライ社会「認める。活かす。高めあう。」	6社	三菱UFJ銀行
第17週 8月5日(火)～8月11日(月)	Academia x REBORN ～学理と実態との調和～	9社	関西大学
第18週 8月12日(火)～8月18日(月)	Series A; セレクション ～輝く未来社会の創り手ここにあり～	10社	大阪商工会議所
第19週 8月19日(火)～8月25日(月)	バイオプラスチックでREBORN	26社	西日本プラスチック製品 工業協会
第20週 8月26日(火)～9月1日(月)	少し先の未来生活を支える「緑の下 (E-N-NO-SHI-TA)」ものづくり企業たち	5社	大阪産業技術研究所
第21週 9月2日(火)～9月8日(月)	Resona Mirai Color ～秋～ 日本の伝統産業や食文化、ものづくりの根底にあるデザイン・アート	9社	りそな銀行 (共同：埼玉りそな銀 行、関西みらい銀行、み なと銀行)
第22週 9月9日(火)～9月15日(月)	Resona Mirai Color ～冬～ ものづくりの力と未来を感じさせる最新技術の融合からわくわくする時代への思いを馳せる	10社	
第23週 9月16日(火)～9月22日(月)	まちこぼしのエンターテインメント！～みせるばやおモデル～	13社	八尾市
第24週 9月23日(火)～9月29日(月)	サステナブルに基づく繊維・ファッション産業の未来共創プロジェクト	17社	大阪商工会議所 (共同：協同組合関西 ファッション連合)
第25週 9月30日(火)～10月6日(月)	幸福寿命の実現を目指して	15社	大阪府経営合理化協会
第26週 10月7日(火)～10月13日(月)	身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！	66社	大阪商工会議所 (共同：大阪信用金庫)

表1 「展示・出展ゾーン」リボーンチャレンジ一覧

3) 大商からの出展企画

大商は、「展示・出展ゾーン」に出展する全 26 件のリボーンチャレンジのうち、5 件は自らが実施主体となり、万博に出展する中小企業・スタートアップを支援している。それぞれの概要について述べる。

「ウェルネスを実現するテクノロジーと空間」は 2 週にわたり、「カラダ (フィジカル) の健康と美容を実現するオフィス」と「ココロとアタマの健康を目指したオフィス」というテーマで、ワークプレイスで活用できるプロダクト・サービスを展示する。3 秒の音声でメンタルと睡眠を解析する AI や、歩行・姿勢解析ができるスマート

フットウェア、腸内環境を変え Well-being を実現する腸内細菌カプセルなどの展示を予定している。

「Series A:セレクション ～輝く未来社会の創り手ここにあり～」では、先端技術等を活用し、「見て、触れて、楽しんで」もらえる新製品として、スタートアップが提案した宇宙服でまたがる月面探索バイクや高齢者の孤独・健康問題を解決するメタバースプラットフォームなどを予定している。

「サステナブルに基づく繊維・ファッション産業の未来共創プロジェクト」は、関西ファッション連合との共同出展。植物を身にまとう光合成する服や、超電導を利用する空中に浮く靴、周囲の光を反射する素材を用いた透明になる服など、未来感溢れる斬新な展示を準備している。

「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！」は、大阪信用金庫とともに、身近な課題やお困りごとを広く募集し、大阪の町工場の力を結集して解決する取り組み。例えば、漁獲されたものの廃棄されてしまう魚を活用するための機械や、どんな道でも安心・安全に走れるスーパー車椅子などのアイデアがあり、複数の中小企業・スタートアップが連携して、1つの製品を開発していく。

大商は、これまで数多くの中小企業・スタートアップを支援してきた豊富な経験を活用し、万博を機に出展企業がさらなる躍進を遂げられるよう、今後も大阪ヘルスケアパビリオンの出展支援に取り組む。

(2) テーマウィーク事業への参画

1) テーマウィーク事業の概要

最近の万博では、世界各国が半年間の長きにわたり同じ場所に集う特性を生かし、地球規模の課題解決に向けて英知を持ち寄り、対話することが重視されている。そのための取り組みが、前回のドバイ万博から採用された「テーマウィーク」である。

今回の万博では会期中に8つのテーマに設定し、主催者の博覧会協会だけでなく、公式参加国や政府・自治体、出展企業等の様々な万博参加者に加え、会場外でも自治体や産業界等が集い、各テーマの解決策を話し合う「対話プログラム」(国際会議やシンポジウム等)と、行動のための「ビジネス交流」(展示会やビジネスマッチング等)を行う⁽⁸⁾。

設定された8つのテーマは、下表の通りだが、各テーマを相互に関係づけるための切り口として、「経済・イノベーション」「人口動態・少子高齢社会」「次世代・インクルージョン」のクロスカッティングイニシアチブが設けられている。

2025年カレンダー	テーマ(ウィーク)	テーマ (問い)	テーマ領域
4/25(金)～5/6(火)	未来への文化共創 ウィーク	多様な文化が共鳴し、未来への文化が共創されるために、私たちは何をすべきか？	伝統芸能、歴史遺産、地域活性化、観光、アート、音楽、スポーツ、文化芸術、クールジャパン、マンガ・アニメ、eスポーツなど
5/15(木)～5/26(日)	未来のコミュニティとモビリティ ウィーク	誰もがその人らしく生きられるコミュニティとは？	スマートシティ、デジタル田園都市、防災・復興、メタバース、宇宙、ロボット、EV・FCV、自動運転、空飛ぶクルマ、サイバーセキュリティ、MaaS など
6/5(木)～6/16(日)	食と暮らしの未来 ウィーク	全ての人々が食と暮らしに困ることがない未来はどのようにすれば実現できるのか？	フードロス、フードテック、食育、食文化、スマート農林水産業、サステナブルファッション、エシカル消費など
6/20(金)～7/1(火)	健康とウェルビーイング ウィーク	一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する社会をどう実現するか？	感染症対策、ウェルビーイング、ゲノム医療、再生・細胞医療・遺伝子治療、PHR、健康寿命、SBNR、安全な水とトイレ など
7/17(木)～7/28(日)	学びと遊び ウィーク	AI時代において人は何を学べば良いのか？	生涯学習、EDTEC、知財活用、個別最適化学習、遠隔教育、若者自立、教育格差、STEAM、アントレプレナーシップ、世界の遊び など
8/1(金)～8/12(火)	平和と人権 ウィーク	あらゆる差別をなくし、互いを尊重し合う社会を実現するために、世界は何をすべきか？	飢餓、貧困、格差社会、人権侵害、児童労働・強制労働、人身売買、障がい者参加、ジェンダー平等、LGBTQ、女性の活躍推進、移民、人間の安全保障、多様性と包摂性 など
9/17(木)～9/28(日)	地球の未来と生物多様性 ウィーク	豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残すために、私たちは何をすべきか？	気候変動、脱炭素、生物多様性、サーキュラーエコノミー、再生可能エネルギー、水素社会、ネイチャーポジティブ、森林破壊、海洋汚染、里山再生、淡水資源 など
10/2(木)～10/12(日)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会 ウィーク	SDGsは達成できるか？ そして、その先はどうする？	SDGs、ポストSDGs、いのち、未来社会、Society5.0 など

クロスカッティングイニシアチブ

経済・イノベーション

人口動態・少子高齢社会

次世代・インクルージョン

表2 テーマウィークの一覧

2) 大商が参画する次世代プログラム

大商は、テーマウィーク事業の「プログラムサポーター」として、「次世代・インクルージョン」のクロスカッティングイニシアチブを支援する。

具体的には、ダボス会議を開催する世界経済フォーラムが組織する33歳以下の「グローバル・シェイパーズ コミュニティ」の大阪ハブ（拠点）⁽⁹⁾と連携し、地球課題解決に向けた調査研究を行う。2024年1月からは、テーマウィークで設定された各テーマに沿って、グローバル・シェイパーズの国内メンバーと大商の役員・議員や大学の研究者等が意見交換する「未来社会創成委員会」を実施している。同委員会での議論を踏まえて、万博会期中のテーマウィークには、グローバル・シェイパーズの国内外メンバーが登壇する対話プログラムが博覧会協会の主催プログラムとして実施される。

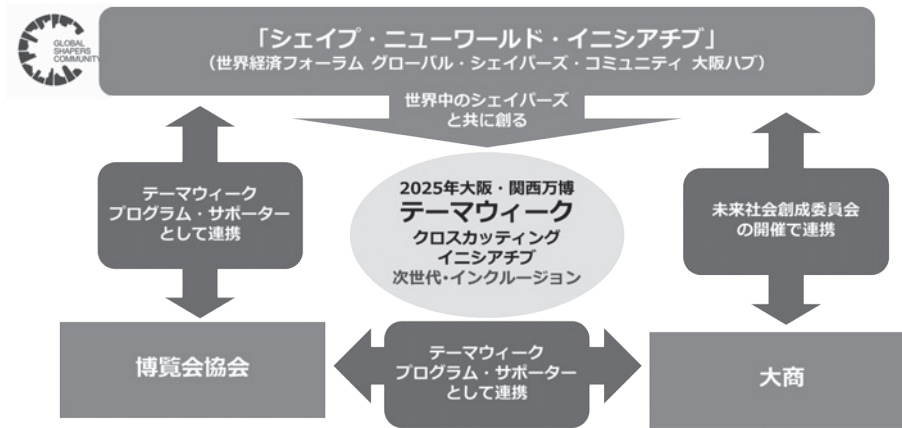


図4 テーマウィーク事業における大商の参画スキーム

2.3 受け入れ対応

(1) 万博関連の受発注支援

万博に参画する方法は、出展だけではない。大商では、万博関連のビジネスマッチング、商取引を促進するため、2023年6月から、商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」内に特設ページ「BM万博商談」を設置し、万博関連の資材・サービス、業務、役務提供等の調達情報を掲載、売り手企業からのエントリーを受け付け、売買マッチングを支援している⁽¹⁰⁾。

ザ・ビジネスモールは、全国560団体以上の商工会議所・商工会と共同運営する日本最大の企業データベースで、全国29万社が登録している。特設ページのBM万博商談を通じて、万博に参画する企業の裾野が広がり、経済効果がさらに波及することを期待している。

(2) 会場アクセスの円滑化推進

万博期間中には交通混雑が予想されることから、万博交通と一般交通との両立を検討するため、2022年12月に大阪府、大阪市、博覧会協会、大商、関西経済連合会、関西経済同友会等による「2025年大阪・関西万博 交通円滑化推進会議」が設置された。

同会議では、万博交通の繁閑を想定し、混雑が予想される時期・エリアでは、企業に対して在宅勤務や時差出勤等と呼び掛ける。2024年2月からは、その協力企業「万博TDMパートナー」⁽¹¹⁾の募集を開始した。大商も万博期間中の安全で円滑な交通の実現に向けて、万博TDMパートナーへの登録を会員企業等と呼び掛けている。

(3) 会場外における連携事業の推進

万博への来訪者には、会場となる夢洲だけでなく、会場外でも万博開催都市の魅力を体感してもらいたい。そのため、大商、大阪府・大阪市万博推進局、関西経済連合会、関西経済同友会では「大阪まちごと万博共創プラットフォーム」を2024年4月からスタートさせた⁽¹²⁾。万博を好機ととらえ、府内自治体や企業、商店街、まちづくり団体等、多様な人たちの活動を募り、公民が連携して一体的に情報発信する。

「まちごと万博」は、大阪のまち全体を万博会場ととらえ、万博をきっかけに生まれる活動やプロジェクトに光を当てる取り組みで、万博終了後も継続を目指している。



図5 大阪まちごと万博共創プラットフォームの Web サイト

3. まとめ

世界情勢が激動する中、今回の万博には 160 カ国以上の人々が集まり、「いのち輝く未来社会のデザイン」という、今日的なテーマで 6 カ月にわたり開催される。「対立」や「憎しみ」ではなく、ともにつくる「共創」が、リアルに体现される貴重な機会が万博であり、その開催意義は極めて高いと考える。

万博のコンセプトは「未来社会の実験場」だが、万博の会場内だけでなく、大阪のまちなかでも、実験的な取り組みを展開しよう、という機運が高まりつつある。こうした動きを万博後も継承できるように、大商では、鳥井信吾会頭のもと一丸となって「やってみなはれ精神」で強力に支援していく。

(参考文献)

- (1) 2025 年日本国際博覧会 開催概要 <https://www.expo2025.or.jp/overview/>
- (2) 2024 年 3 月 29 日経済産業省発表
- (3) 2019 年 2 月 8 日閣議決定
- (4) 2024 年 2 月 6 日博覧会協会臨時理事会決定
- (5) 2025 年日本国際博覧会大阪ヘルスケアパビリオン 概要 <https://2025osaka-pavilion.jp/overview/>
- (6) 2025 年日本国際博覧会大阪ヘルスケアパビリオン 展示の全体概要
https://2025osaka-pavilion.jp/assets/doc/about/generalmeeting/20240325/05_tenji_zentai.pdf
- (7) 2025 年日本国際博覧会大阪ヘルスケアパビリオン 展示・出展ゾーン出展企業一覧 <https://osaka2025.site/sme-info/>
- (8) 2025 年日本国際博覧会 テーマウィーク <https://www.expo2025.or.jp/sponsorship/theme-weeks/>
- (9) グローバルシェイパーズコミュニティ大阪ハブ <https://globalshapersosaka.org/>
- (10) BM 万博商談 <https://www.b-mall.ne.jp/bampaku/>
- (11) 万博 TDM パートナー <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240220-02/>
- (12) 大阪まちごと万博共創プラットフォーム <https://machigotoexpo.jp>

(原稿受領 2024.4.3)